

## 取扱いの趣旨

半肢の大部又は頭部、頸部及び顔面の大部以上にわたる範囲のもの以外の狭い範囲の湿布処置は、第1章基本診療料に含まれるものであり、手足（片側）等に対する算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

### 【処置】

《令和6年10月31日》

#### 350 肩関節等に対する湿布処置の算定について

##### ○ 取扱い

① 次の部位に対するJ119消炎鎮痛等処置「3」湿布処置の算定は、原則として認められる。

- (1)肩関節
- (2)肘関節
- (3)股関節
- (4)膝関節

② 次の部位に対するJ119消炎鎮痛等処置「3」湿布処置の算定は、原則として認められない。

- (1)手足（片側）
- (2)手指（片側）
- (3)足趾（片側）

##### ○ 取扱いを作成した根拠等

J119消炎鎮痛等処置「3」湿布処置については、厚生労働省通知※に「「3」の対象となる湿布処置は、半肢の大部又は頭部、頸部及び顔面の大部以上にわたる範囲のものについて算定するものであり、それ以外の狭い範囲の湿布処置は、第1章基本診療料に含まれるものであり、湿布処置を算定することはできない。」と示されている。①の部位に対する処置範囲は、当該通知内であり、②の部位に対する処置範囲は第1章基本診療料に含まれるものと判断する。

以上のことから、①の部位に対するJ119消炎鎮痛等処置「3」湿布処置の算定は原則として認められ、②の部位に対するJ119消炎鎮痛等処置「3」湿布処置の算定は、原則として認められないと判断した。

（※）診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について

## 検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山梨、新潟	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	新潟	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	山梨、新潟	//

### ■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、疾病部位が前腕であり、半肢の大部以上にわたる範囲に該当することから、妥当と判断した事例

### ■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

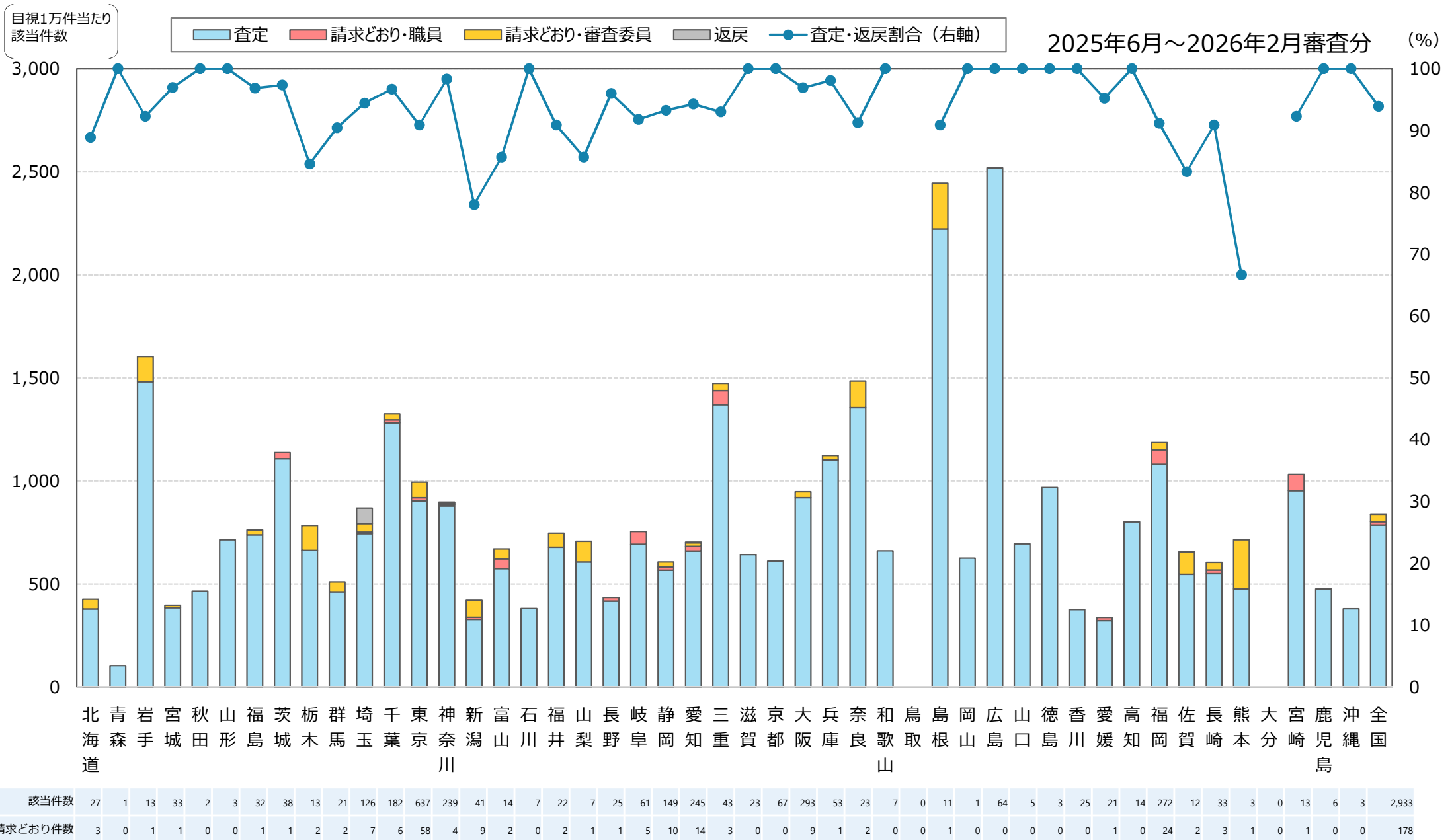
2025年6月～2026年2月審査分

検証の結果、該当件数2,933件のうち、**取扱いと異なる審査は8件（0.27%）**  
検証対象4都道府県のうち、**フォローアップ対象は2都道府県**

都道府県		検証結果										
		該当件数		取扱いに基づく適正な審査					取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計					
01	北海道	27										
02	青森	1										
03	岩手	13										
04	宮城	33										
05	秋田	2										
06	山形	3										
07	福島	32										
08	茨城	38										
09	栃木	13										
10	群馬	21										
11	埼玉	126										
12	千葉	182										
13	東京	637										
14	神奈川	239										
15	新潟	41	36	87.80%	32	0	32	4	5	12.20%	1	4
16	富山	14	13	92.86%	12	0	12	1	1	7.14%	0	1
17	石川	7										
18	福井	22										
19	山梨	7	6	85.71%	6	0	6	0	1	14.29%	0	1
20	長野	25										
21	岐阜	61										
22	静岡	149										
23	愛知	245										
24	三重	43										

都道府県		検証結果										
		該当件数		取扱いに基づく適正な審査					取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計					
25	滋賀	23										
26	京都	67										
27	大阪	293										
28	兵庫	53										
29	奈良	23										
30	和歌山	7										
31	鳥取	0										
32	島根	11										
33	岡山	1										
34	広島	64										
35	山口	5										
36	徳島	3										
37	香川	25										
38	愛媛	21										
39	高知	14										
40	福岡	272										
41	佐賀	12	11	91.67%	10	0	10	1	1	8.33%	0	1
42	長崎	33										
43	熊本	3										
44	大分	0										
45	宮崎	13										
46	鹿児島	6										
47	沖縄	3										
全国		2,933							8	0.27%	1	7

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数